

2006

3

No.282



■昭和55年8月26日第三種郵便物認可■ 平成18年3月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

と も え



(小島大蔵堂)

Winter of Hakodate

冬の函館地蔵町



CONTENTS

巻頭特集

「会員限定メンバーズ融資」

4月1日スタート!

- ◆各種セミナー、講習会ご案内 P 5
- ◆平成18年度 各種検定試験日程 P14

函館商工会議所ホームページ

<http://www.hakodate.cci.or.jp/>

定期積金 キャンペーン

期間
3年

50万円コース・100万円コース

目標に
毎月一步一步
近づきます。



合格のあとは…おまかせ下さい 大きな夢を育てるお手伝い

好評お取扱中 Lnhみ教育ローン

ご融資利率は固定だから安心! ご返済は卒業予定年月からでもOK!

ご利用いただける方	<ul style="list-style-type: none"> ●年齢が満20歳～60歳の方 ●前年の税込み年収が200万円以上の方 ●保証機関・保証会社の保証が受けられる方
お 使 い み ち	<ul style="list-style-type: none"> ●入学金・授業料・納付金等、学費や下宿代などの生活費にもご利用できます。 ●入学時のほか在学中の利用もできます。
ご 利 用 金 額	●300万円以内 (1万円単位)
ご 融 資 期 間 法	<ul style="list-style-type: none"> ●元利均等月賦償還 (ボーナス返済の併用もできます。) ●最長10年間 在学期間中、最長4年のご返済の猶予もできます。
ご 融 資 利 率	● 固定 年1.55% (平成18年3月1日現在) 保証料は別途申し受けます。
担 保 ・ 保 証 人	●原則として必要ありませんが、審査の結果お願いすることがあります。

◆今月の表紙 レトロなほこだて「冬の地藏町」

写真は地藏町（現豊川町、函館商工信用組合十字街支店付近）電車通りの冬景色で、大正末から昭和初期に撮影されたものと思われます。

当時は電車の電柱が線路中央部に立ち並んでおり、道幅も現在より狭かったようです。

地藏町一帯は昭和9年の大火により全焼という大きな被害を受けました。

その後、昭和40年に地藏町と西川・宝・船場・恵比須各町一部を合わせ現在の豊川町へと町名を変更しています。

（市立函館図書館所蔵）



視 点

函館^{オーシャン}太洋倶楽部は、今年創部100周年を迎える。

当倶楽部は、明治40年に創部され、現存する社会人野球チームとして日本最古の歴史を有している。

昭和2年から開催された都市対抗野球大会においては、北海道代表として戦前戦後を含め15回の出場を誇り、また、昭和6年と9年に開催された日米対抗野球大会において全日本軍の主将兼捕手として活躍し、昭和34年に野球殿堂入りした久慈次郎選手をはじめ数多くの名選手を野球界に輩出するなど、全国の野球ファンから「オーシャンクラブ」の名で親しまれてきた伝統ある社会人野球チームである。

遠く明治時代から大正、昭和を経て平成の世に至る間、3度の黄金期を築きあげた。

この間、企業チームの台頭の影響で選手不足や資金難等によって存続の危機を迎えたこともあったが、地域に根差したアマチュア野球の精神は今も脈々と受け継がれている。

また、当倶楽部は社会人野球界の発展と野球を通じての青少年の育成に貢献してきたことが評価され、文部大臣賞をはじめ数々の表彰を受けており、今年は函館市スポーツ賞を受賞し、さらに日本野球連盟より功績を高く評価されて、栃木県足利市で開催される全日本クラブ野球選手権大会に特別推薦を受け出場が決定した。

この100周年の節目に様々な行事や、記念誌の発行などが予定されているが、改めて創部時の原点を再確認し、先人の残された偉業と伝統を受け継ぎ、函館の生きた文化財としての誇りを次世代に引き継いでほしい。

ともえ

3月号
（通巻282号）

特 集

会員限定メンバーズ融資
4月1日スタート!

2

3月・4月スケジュール・おしらせ

5 新入社員セミナーご案内
第50回函館圏優良土産品推奨会ご案内

中小企業相談所だより

6 小規模企業共済ご案内
中小企業倒産防止共済ご案内
各種専門相談ご案内

会議所の動き

8 函館～ソウル間定期航空路線開設決定
部会・委員会報告
観光振興大会実行委員会設置
議員会・女性会・青年部活動

ご案内

12 新入会員ご紹介
検定試験ご案内
特定退職金共済制度ご案内

業務紹介

14 平成18年度 各種検定試験ご案内

会議所紹介

15 函館巴太鼓振興会

コンベンション情報

16 観光コンベンション情報

■ご利用いただける方

- ・函館商工会議所の会員であり会費を完納している方
- ・業歴1年以上かつ直近で同一事業を1年以上営んでいる方
- ・直近の決算が債務超過でない方
- ・必要により保証協会の保証承諾を受けられる方

■お申込に必要な書類

- ①函館商工会議所発行の「証明書」
- ②原則直近2ヵ年分の確定申告書及び決算書の写し（決算後6ヵ月以上経過の場合は残高試算表）
- ③履歴事項全部証明書（法人の方）
- ④設備資金申込の場合、見積書、カタログ等

■お申込手続き

函館商工会議所で発行する「証明書」を添えて、本融資制度取扱金融機関へ必要書類確認の上、申込み手続きを行う。

■取扱金融機関

市内各金融機関（取扱金融機関につきましては、確定しだいお知らせいたします）

- 注1）取扱金融機関の審査基準により融資金額並びに上記の条件等でご希望に添えない場合があります。
- 2）信用保証協会付融資の場合は、別途保証料が必要となります。
 - 3）融資条件によっては融資決定までに日数がかかることがあります。

そのほかのおすすめ融資制度

無担保・無保証人

マル経資金(小企業等経営改善資金)制度

■融資限度額550万円以内

■利率1.70%(平成18年2月10日改定)

融資の条件

- 融資期間……………運転資金5年以内、設備資金7年以内（据置6ヵ月以内を含む）
- 担保・保証人……………一切不要（信用保証協会の保証も不要です）
※ただし、生活衛生関係業種（飲食店、喫茶店、食肉販売、氷雪販売、理容、美容、興行場、旅館、浴場、クリーニング）の方は、運転資金のみで設備資金はご利用できません。

ご利用いただける方

- 常時使用する従業員の数が製造業では20人以下、商業・サービス業では5人以下。
（個人の家族従業員・法人の役員は除きます）
- 函館商工会議所地区内で1年以上引続き事業を行っていること
- 従前（原則として6ヵ月以前）から函館商工会議所の経営指導を受けていること
- 所得税、事業税、住民税について納期の到来している税金を全て完納していること

※メンバーズ融資、その他各融資制度へのご相談、お問い合わせは、本所経営支援課 TEL 23-1181まで

特集

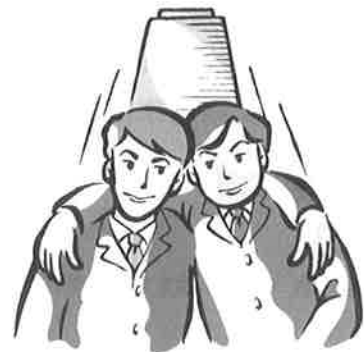
函館商工会議所会員限定

「メンバーズ融資」

4月1日スタート!

皆様をいっそう強かにサポートします。

本所はこれまで各種制度融資の斡旋業務等を通じて、中小企業が発展するために必要な事業資金の円滑化を図ってきましたが、今回、会員皆様に対しての新しい金融サービスとして本所と市内各金融機関が協調して迅速審査ローンを提供していく函館商工会議所「メンバーズ融資」制度を、4月1日に創設いたします。



本制度は、事業資金の融資円滑化を一層促進するため、担保・保証人あるいは審査日数短縮などの優遇措置を設けた融資制度となっています。

特 徴

函館商工会議所会員限定の融資制度です。

金利・保証・審査日数などの優遇措置を設けたものです。

融資限度額

100万円～3,000万円以内

融資利率〈変動金利〉

年3.5%以内

資金使途

事業資金（運転・設備資金）

保証人

法人:原則代表者 個人:配偶者又は後継者

融資期間

1年以上5年以内

担保

原則無担保

返済方法

分割返済

その他

融資決定 原則7営業日以内

◇3月のワンポイントアドバイス◇

3月

弥生（やよい）……草木が、いやがうえにも生い茂るの意で、イヤオヒが転じたもの。

・4月からの労働保険の年度更新事務に備えて、賃金の集計等を事前に始める。

18年度から実施する 検定試験、主な変更事項

☆18年度から函館商工会議所では次の試験を施行開始します。

- ・日商PC 検定試験（文書作成）（データ活用）
- ・電子会計実務検定試験
- ・カラーコーディネーター検定試験
- ・ビジネス実務法務検定試験

☆主な変更事項

【簿記】

出題区分表・許容勘定科目表の改定

【販売士】

科目体系と受験料の改定（3級）、
面接試験の廃止（2級）

【日本語文書処理技能検定試験】並びに

【ビジネスコンピューティング検定試験】

17年度で廃止、日商PC検定試験への移行

★各種検定試験のお申込み・

お問い合わせは本所地域振興課 検定担当

【23-1181(内線54)、Email:kentei@hakodate.cci.or.jp】

なお、18年度の各種検定試験日程は14ページに掲載しております。

◇3月・4月会議所スケジュール◇

3月	
11	(土) 女性会3月例会
12	(日) 確定拠出年金DCプランナー検定試験
13	(月) 自衛隊協力諸団体事務局長連絡会議 クリスマスファンタジー正副実行委員会 箱館五稜郭祭理事会 パソコン講座（～3/23）
14	(火) 第23回正副会頭会議 第4回常議員会
16	(木) 日商 第550回常議員会 第195回議員総会
17	(金) 議員会 議員懇親会
19	(日) 2級・3級販売士資格更新講習会
20	(月) 第50回函館圏観光土産品推奨会
22	(水) 発明・商標相談 新入社員セミナー 日本司法支援センターに関する説明会 青年部3月例会
23	(木) 道青連理事会
24	(金) 法律相談
25	(土) 道青連 道央・道南協議会連絡会議
27	(月) 第24回正副会頭会議 第3回通常議員総会
4月	
10	(月) パソコン講座（～4/20）
19	(水) 日商 各種委員会
20	(木) 日商 常議員会
【2月28日時点】	

そうです。
いま～あなたが～考えていること、
始めませんか？

『国家資格通信講座のご案内：NMR』

= 1958年創立：全国通信教育協会の指導ですから安心 =

〔税理士〕試験は科目別合格制度を採用していますので、何年かかっても規定の5科目に達成すれば取得できます。

〔司法書士〕試験は、特に受験資格を設けておらず、誰でも受験することができます。

〔行政書士〕

試験は、特に受験資格を設けておらず、誰でも受験することができます。また、いつからでも受講可能です。

- ◇簿記 3級・2級・1級
- ◇司法試験
- ◇宅地建物取引主任者

まずは、案内資料を
ご請求下さい。

貴方にとっての新しいはじまりのひとつかもしれません。そうです

《資料請求・問合せ先》

NMR:(株)日本マネージメント・リサーチ
TEL03(3585)4427/FAX03(3585)4395【担当:細谷まで】

～フレッシュマンを 即戦力に!!～ 新入社員セミナー

社会人として必要な知識や教養について集中講義を行い、新入社員をいち早く企業の即戦力になれるよう養成するセミナーです。社員教育の一環として参加・ご活用頂けますようご案内申し上げます。

日 時：平成18年3月22日(水)10:00～16:00 会 場：ホテル函館ロイヤル

講 師：(株)日本マネージメント・リサーチ専任講師 藤沼 悦子氏

受講料：会員1名 3,000円 一般1名 5,000円(税・テキスト・昼食込)

春期3級検定簿記講座

簿記初心者を対象に経理担当者を育成する初級簿記講座で、日商簿記検定3級合格を目標に指導します。

日 時：平成18年4月7日(金)～6月9日(金) 主として月・水・金
(全24回) 毎回18:00～20:30

会 場：函館地方法人会会議室 (若松町2-5明治安田生命ビル)

講 師：北海道税理士会函館支部税理士 進士 好春氏

受講料：会員1名 25,000円 一般1名 35,000円

いずれもお申込み・お問い合わせは
TEL23-1181 経営支援課へ

第50回 函館圏優良土産品推奨会 出品募集!!

函館圏域観光土産品の中から、「品質、公正表示、郷土性」など特にすぐれた観光土産品を審査により認定します。審査合格品は「函館圏優良土産品」として推奨し、特に食品には「みなみ北海道地区観光土産品公正取引協議会認定シール」の貼付が許可されます。

また、特に優秀と認められた製品・商品を選考し、函館市長賞、函館商工会議所会頭賞などの各賞が授与され、関係機関を通じ広くPRされますのでふるってご応募ください。



- 受付期限 平成18年3月15日(水)
- 出品資格 函館圏(函館市、渡島・松山支庁管内)の土産品製造業者または販売業者
- 出品商品 観光土産品(農・水産品の部、菓子の部、民・工芸品の部)
- 出品料等 参加登録料 1社1,000円、商品1品につき700円
- ◎平成18年3月20日(水)に審査会および推奨会を開催し決定します。
- ※申込・出品方法、商品搬入方法など詳しくは地域振興課 TEL 23-1181までお問い合わせください。

水産総合商社・道水は、世界の海にチャレンジしています



モロッコ本館定置網漁場

水産物輸出入、水産卸売加工販売、冷凍冷蔵倉庫、不動産賃貸



株式会社 道水

本 社/函館市豊川町27番5号
TEL:0138(22)7136 FAX:0138(22)3777
URL <http://www.dohsui.co.jp>
E-mail dohsui@dohsui.co.jp

《国内事業所》はこだて工場、東京、札幌、仙台、長岡、名古屋
《海外事業所》韓国釜山、中国大連

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！各種お申込・お問い合わせはTEL0138-23-1181へ。

個人事業主や会社役員のみなさんを 応援する国の共済制度 小規模企業共済

個人事業主または会社等の役員の方が事業をやめられたり退職された場合に、生活の安定や事業の再建を図るための資金をあらかじめ準備しておく共済制度で、いわば経営者の退職金制度といえるものです。

加入できる方

- 常時使用する従業員が20人以下（商業・サービス業では5人以下）の個人事業主及び会社の役員
- 事業に従事する組合員が20人以下の企業組合の役員
- 常時使用する従業員が20人以下の協業組合の役員

掛金

- 月額1,000円～70,000円までの範囲内(500円単位)で自由に選べます。(半年払・年払も可)
- 掛金は増額・減額ができます。(減額には一定の要件が必要です)
- 掛金は加入者ご自身の預金口座からの振替です。

このような場合に共済金等が受け取れます

共済金の受取は「一括」「分割」「一括と分割の併用」から選択

共済金 A	●事業をやめたとき（個人事業主の死亡・会社等の解散を含みます） ※配偶者、子への譲渡及び現物出資により個人事業を会社へ組織変更した場合を除きます。
共済金 B	●会社等の役員の疾病、負傷または死亡による退職（任意または任期満了による退職を除きます） ●高齢給付（65才以上で掛金を15年以上納付した方が請求により受け取りできます。また、そのまま契約継続も可）
準共済金	●会社等の役員の任意または任期満了による退職 ●配偶者、子への事業譲渡 ●現場出資により個人事業を会社へ組織変更し、その会社の役員にならなかったとき
解約共済金	●任意解約 ●掛金を12か月分以上滞納したとき ●現場出資により個人事業を会社へ組織変更し、その会社の役員になったとき ※掛金納付月数に応じて、掛金合計額の80%～120%相当額が受け取れます。

税制面で大きなメリットがあります

配偶者特別控除、老年者控除が廃止されるなか、節税効果大

- 掛金は………全額所得控除
- 共済金は………退職所得扱い（一括受取り）または公的年金等の雑所得扱い（分割受取り）

JANメーカーコードについてのご相談は地域振興課へ

JANメーカーコードは、国際的な事業者番号として、自社を世界で唯一特定するものです。

JANコードを商品等にマーキングしたり、商品等の識別番号として利用するためには、流通システム開発センターへの登録が必要です。

本所では、新規登録・更新等の受付窓口を設けておりますので、お気軽にご相談下さい。



かけて安心、せっきよく経営 中小企業倒産防止共済

取引先事業者の倒産の影響を受けて、中小企業者自らが連鎖倒産する等の事態を防止し、経営の安定を図るための共済制度です。

取引先の倒産は、ただでさえ不安が大きいものですが、いざという時の安心感にもつながります。

- 契約者は、取引先が倒産した場合に掛金納付の10倍の範囲内（最高3,200万円）で被害額相当の貸付が受けられます。
- 共済金の貸付は、無担保・無保証人・無利子で受けられます。但し、貸付額の10分の1に相当する額は、掛金総額から控除されます。償還期間は5年（据置期間6ヶ月）で貸付元金について毎月均等償還となります。
- 掛金は損金（法人の場合）、必要経費（個人の場合）に算入できます。
- 解約手当金の範囲内で事業資金の貸付が受けられます。
- 毎月の掛金は、5,000円～80,000円（5,000円刻み）で、320万円になるまで積み立てることができます。

■加入できる方

引き続き1年以上事業を行っている中小企業者の方

本共済は経済産業省所管の「独立行政法人 中小企業基盤整備機構」が運営しています。

相談
無料!

個別専門相談
ご案内

経営相談

実施日 / 4月12日(水) 13:00～16:00

相談員 / 公認会計士 齊藤 瞭氏

法律相談

実施日 / 3月24日(金) 13:00～16:00

相談員 / 弁護士 菅原 憲夫氏

発明・商標相談

実施日 / 3月22日(水) 10:00～16:00

相談員 / 弁理士 細井 貞行氏

相談は事前予約制となっておりますので、電話等でご予約願います。



無料 発明・商標相談

毎月第4水曜日 10:00～16:00 函館商工会議所にて

函館の皆様と共に35年…私たちが皆様からのご相談にお答えします

英知国際特許事務所

所長 細井貞行 副所長 弁理士 岩崎孝治 弁理士 石渡英房 弁理士 中村正道 弁理士 伊藤隆夫 弁理士 滝澤智夫

■東京本部 ■〒112-0001 東京都文京区白山5-14-7 早川ビル TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-9290

■北海道支部 ■〒078-8802 北海道旭川市緑が丘東二条4-11-12 TEL:0166-65-2080 FAX:0166-65-2080

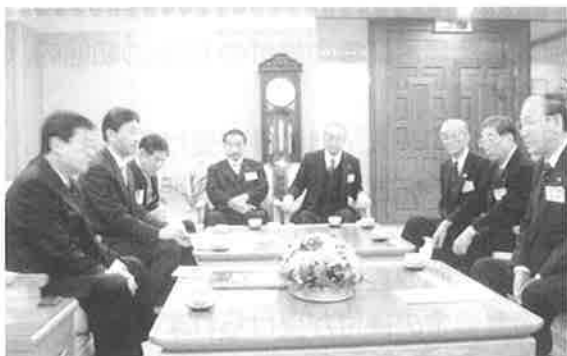
<http://www.eichi-patent.co.jp>

会議所の うごき

函館〜ソウル間

定期航空路線開設決定！

昨年12月の日本・韓国航空当局間協議での函館〜ソウル間定期航空路線開設の合意を受け、去る2月12日〜15日の日程で、井上市長、高野会頭をはじめとする代表訪問団がソウル市を訪れ、定期路線の一日も早い開設、韓国からの観光客誘致のための活動を行ってきました。



▶大韓航空の金社長と懇談を行う訪問団



▲東亜日報本社訪問

現地では、まず大韓航空本社、アシアナ航空本社、大韓民国建設交通部（日本の国土交通省）を訪れ、早期路線開設への要望を行いました。

この中で、大韓航空の金英豪旅客担当社長から「6月1日から週3便（火、木、日）、188人乗りの機材で準備を進めている」との計画が示されました。

最終的には、建設交通部の許可がおりしだい発表することとなり、その時期は遅くとも3月中旬ぐらいまでの間を見ており、6月1日から函館〜ソウル間に待望の定期便が飛ぶこととなります。

函館空港としては、平成6年のユジノサハリンスク線に次ぐ12年ぶり、2番目の国際定期路線となります。

現在、東アジア地区、特に

台湾からは多くの観光客が来函していますが、韓国からの来函者は少なかったことから、ハングル表記の案内板等が十分でなく、今後受け入れ体制の整備等が急務となります。

また、これまでもトップセールス等を行ってきましたが、ソウル市をはじめとする韓国では、函館の知名度はまだまだ低いことから、今後は新聞、テレビ等のマスメディアを利用し、観光地函館の魅力を大いにPRすることが必要となります。

同路線の開設は、当地域にとっても、このうえない喜びとなりますが、開設された路線を維持していくためには一定の搭乗率を確保することが重要となってきます。

特に、折り返しの便となる函館からソウル市を訪れる客数の確保が路線の安定、維持に繋がっていきます。

会員の皆様、是非機会をとらえ、ソウル市を訪問してみませんか。

部会・委員会報告

2月

工業部会第一・第二小委員会開催

工業部会幹事会（森川担当副会頭、堀川部会長）の第1・第2小委員会が去る2月17日、本所において第1小委員会（井村委員長）、第2小委員会（佐藤委員長）幹事がそれぞれ出席して開催されました。

当日は、二つの委員会が掲げるビジョンに基づき活発な意見の交換がなされました。今後もし引き続き小委員会による協議を継続し、工業部会としての意見を取りまとめたいくこととしました。

商業部会幹事会開催

商業部会幹事会（柳沢担当副会頭、渡辺良三部会長）が去る2月21日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、函館市の担当者より当市の商業の現状や推移についての講話と市の商業関係の18年度予算について説明がなされました。

引き続き、まちづくり3法改正の動きについて事務局より説明がなされ、現状は要望どおりに大型店出店規制の方向で進んでいるが、法施行前の駆け込み出店をさせぬよう、今後地域一体となり早急に取り組んでいくこととしました。



▲商業部会幹事会

運輸港湾部会

幹事会開催



▲講話を行う米谷室長

運輸港湾部会幹事会（泉担当副会頭、山村部会長）が去る2月27日、函館国際ホテルにおいて開催されました。

当日は、「函館市土木部新外環状道路整備推進室の米谷室長より「道南地域の高速道路整備について」をテーマに講話を受けました。

この中で同室長より道縦貫自動車道の大沼一七飯間が国と道の負担による新直轄方式での整備が決定に至るまでの経緯等を含めた説明がなされました。

広域連携委員会開催

広域連携委員会と函館市銭亀沢商工会の経済団体統合・合併検討特別委員会による初めての意見交換会が去る2月20日、函館市の呼びかけにより、開催されました。

当日は、双方から合わせて20名が出席し、函館市より、これまでの経済団体統合についての取り組みの説明を受けた後、統合の必要性等について、意見交換が行なわれました。

その結果、今後は本所に事務局を置く統合研究会を立ち上げ、各々6名程度の委員を選出し、具体的な検討をしていくこととしました。



▲広域連携委員会



▲観光振興大会実行委員会設立

観光振興大会 実行委員会設置

去る2月9日ホテル函館ロイヤルにおいて全国商工会議所観光振興大会2006inはこだて第1回実行委員会が開催され、西村大会副実行委員長をはじめ33名が出席しました。

委員会では、昨年10月に開催された倉敷大会のビデオを放映し大会の様子を確認、その後の議事では、大会概要、実行委員会並びに幹事会の組織構成、今後のスケジュールの3案件について協議が行われ、原案どおり承認されました。

また、去る2月22日・23日には、前回大会を所管した倉敷商工会議所を沼崎実行委員長、西村副実行委員長らが訪問し、大会運営に関する注意点、反省点などをヒヤリングするなど大会準備に向けて具体的に動き出しました。

なお、大会は10月12日(木)・

13日(金)の両日、函館市内一円及び近郊にて開催され、全国各地の商工会議所とその関係者ら約1、500名の参加が予定されています。

マルチメディア 推進協議会



▲学生による研究報告

函館マルチメディア推進協議会(本所事務局)では、当地域の恵まれた歴史的・文化的な地域資産をデジタル技術により保存・活用するデジタルアーカイブ事業の推進に取り組んでおり、一昨春秋に開催したフォーラム「ハコダデ

デジタル2004」に続き、去る2月19日「ハコダデデジタルVol2」を、函館中央図書館視聴覚ホールにて開催しました。

当日は、同協議会会長で、公立はこだて未来大学で関連プロジェクトを主催する川嶋稔夫教授の基調講演のほか、同研究室の方々による様々な取り組みについての報告がなされ、デモンストレーションが行われました。

特に「ギガピクセルフォト作成プロジェクト」ではインターネット上での世界一大きな合成画像を作成するなどの試みも行われており、これらの技術成果は、地域及び関係者がデジタルアーカイブを推進していく上で欠くことのできない貴重な財産となっています。

協議会では今後も同事業の積極的な展開を図ることとしています。

◎事業主の皆様へ◎

平成18年度 労働保険年度更新の申告・納付期限は

4月3日～5月22日(月)まで

お早めに!!

申告・納付は最寄りの労働基準監督署又は北海道労働局及び金融機関、郵便局へ提出して下さい。

函館労働基準監督署